

平成 29 年 第 2 回 区づくり推進横浜市会議員会議

別 添 資 料

1 主要事業

- (1) 花と緑の取組について…………… 1
- (2) 荏田コミュニティハウス（仮称）の整備状況について…………… 3
- (3) 次世代郊外まちづくりの取組について…………… 4
- (4) 青葉区シニアパワー活用事業について…………… 5
- (5) 「地域子育て支援拠点」サテライトの整備について…………… 6

花と緑の取組について



1 フラワーネックレス青葉 2017 の取組

3月25日から6月4日まで開催された、全国都市緑化よこはまフェアに合わせ、「フラワーネックレス青葉 2017」を開催しました。

自治会・町内会をはじめ、商店会、公園愛護会、ハマロード・サポーター、緑化ボランティア、小中学校・保育園・幼稚園、民間企業などのご協力のもと、駅周辺や公園、道路沿い、学校、区庁舎周辺などがきれいな花で彩られました。また、多くの区民の皆様のご協力で「あおば一鉢活動」を推進し、各ご家庭の窓辺や玄関先、マンションのベランダ、店先が花で飾られ、青葉のまちが花でいっぱいになりました。

さらに、期間中、さまざまな花と緑のイベントを開催し、多くの区民の皆様にご参加いただきました。

《参考 主なイベント》

・オープニングイベント

青葉スポーツプラザで、花苗・苗木・堆肥の無料配布やステージイベント、飲食ブースの出店などのイベントを開催しました。(4月9日)

・緑とアートの村あるき

寺家ふるさと村をめぐるツアーを実施しました。(3月25日)

・花・緑とアートのデジタル・スタンプラリー

寺家ふるさと村でスマートフォンを使ったスタンプラリーを行いました。
(3月25日～6月4日)

・フラワースタンプラリー 草原のゲルに集まれ！

花いっぱいの「こどもの国」中央広場北側に花のパネルやゲルを設置しました。スタンプラリー、馬頭琴の演奏、読み聞かせなども行いました。(5月3日～7日)

・花と緑で健康づくり講演会

花と緑を活用した健康づくり講演会を実施しました。(5月13日)

・青葉バラウォーク

桐蔭横浜大学と連携し、ウォーキングイベントを行いました。(5月20日)

・小中学校で花を育てよう

小中学校で花を育て、校門前に飾り、区民ホールでパネル展示を行いました。
(展示 5月22日～26日)

・花と緑のフォトコンテスト

「花と緑のあるまち」をテーマに、フォトコンテストを開催しました。横浜市民ギャラリーあざみ野で作品の展示を行います。(展示 8月21日～27日)



2 今後の取組

「フラワーネックレス青葉 2017」を契機に、引き続き、区内を花でいっぱいにする取組を進めます。

(1) ボランティア支援・育成

緑化ボランティア「あおば花と緑のサポーター」への支援や育成、活動場所の充実等に取り組みます。植栽活動に対する花苗等の支援や研修会等を開催します。

また、公園愛護会、ハマロード・サポーターへの支援も引き続き行っていきます。

(2) 花と緑の取組への支援

ア 補助金

「花と緑にあふれるまちづくり」に関する取組について、みらいおこし補助金、地域運営補助金により支援します。

イ 駅周辺の植樹ますの花壇化

駅周辺の植樹ますを花壇にし、花を植え、管理していただけるハマロード・サポーターを募集します。



【参考資料】

広報よこはま青葉区版5月号(抜粋)

荏田コミュニティハウス（仮称）の整備状況について

1 施設概要

(1) 建設予定地

青葉区あざみ野南一丁目4-1ほか（赤田東公園及び雨水調整池内）

※斜面地部分に人工地盤を設置し、整備。

(2) 延床面積（予定）

約 250 m²

2 これまでの取組

平成 26 年度 地域及び関係局と調整を図り、整備予定地・整備手法を検討

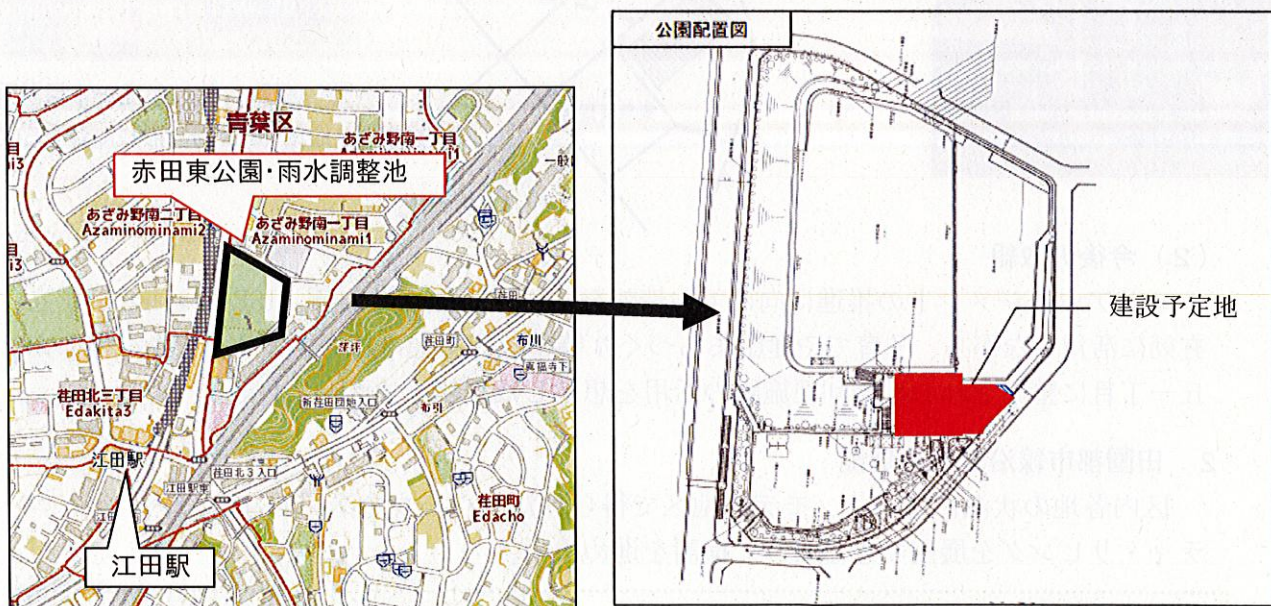
平成 27 年度 測量・地質調査

平成 28 年度 基本設計及び建設委員会の開催

3 今後のスケジュール（予定）

平成 29 年度 実施設計、地元説明

平成 30 年度 整備工事、竣工



次世代郊外まちづくりの取組について

横浜市と東急電鉄は、平成24年4月に締結した「次世代郊外まちづくり」の推進に関する協定に基づき、産・学・公・民が連携して、たまプラーザ駅北側地区をモデル地区として、まちづくりに取り組んできました。

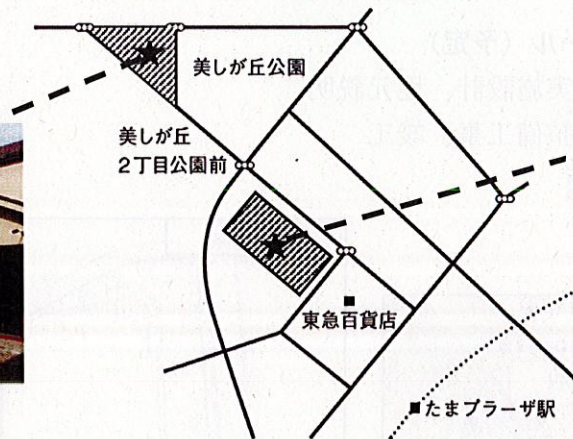
平成29年4月に協定を更新し、今後は、モデル地区における取組をさらに進めるとともに、モデル地区における成果を東急田園都市線の沿線へ展開していけるよう、調査・検討を進めます。

1 モデル地区における取組

(1) 直近の主な動き

- ① 「WISE Living Lab」のグランドオープン
 - ・「次世代郊外まちづくり」の情報発信・活動拠点（東急電鉄の土地・建物を活用）
 - ・共創スペース（29年2月）に続き、地域に開かれたカフェ（29年5月）がオープン
- ② （仮称）美しが丘一丁目計画で地域利便施設の整備を誘導（平成30年度完成予定）
「コミュニティ」、「子育て」、「コワーク」をキーワードに、住まいから歩ける範囲内に暮らしに必要な地域利便施設を導入し、誰もが安心して住み続けることができるまちを目指す「コミュニティ・リビング」の取組を推進。

① WISE Living Lab



②（仮称）美しが丘一丁目計画
地域コミュニティ形成に資する広場のイメージ図

(2) 今後の取組

エリアマネジメントの推進に向けて、情報発信や活動拠点となる WISE Living Lab を有効に活用しながら、子育てや健康まちづくり等の取組を進めていきます。また、美しが丘一丁目に整備される地域利便施設の活用を想定した取組を検討していきます。

2 田園都市線沿線への展開

区内各地の状況に応じて、モデル地区で得られたノウハウを活用しながら、コミュニティ・リビングを展開できるよう、検討を進めます。

※コミュニティ・リビングとは

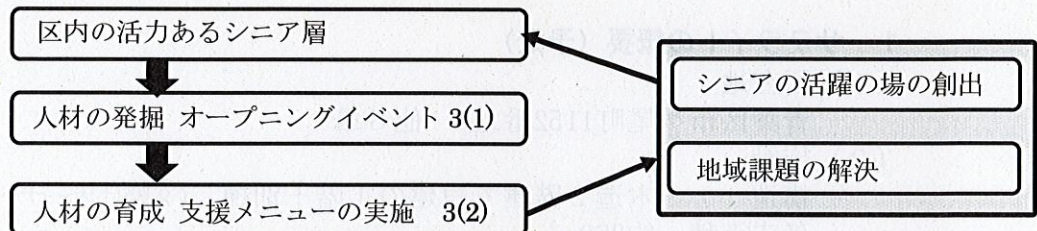
郊外住宅地の歩いて暮らせる生活圏の中で、暮らしの基盤となる住まいや住民の交流、医療、介護、保育や子育て支援、教育、環境、エネルギー、交通・移動、防災さらには就労といった様々なまちの機能を、密接に結合させていく考え方。

青葉区シニアパワー活用事業 について

1 概要

少子高齢化の加速により地域課題の解決に向けた担い手の増強が急務となっています。
区内の高いスキル・知見を有したシニア人材の活躍の場を創出し、併せて地域課題の解決に取り組む、新たな青葉区版地域課題解決モデルを試行しています。

2 取組フロー図



3 進捗状況 及び 今後の予定

(1) 人材の発掘と活動団体のネットワーク化（「あおばセカンドキャリアフォーラム」の開催）

オープニングイベント「あおばセカンドキャリアフォーラム」を開催し、活力あるシニアの発掘及びシニア層の活動喚起を行います。（別紙チラシ添付/広報よこはま 6 月号特集掲載）

開催日・場所 7/8(土)PM 青葉公会堂
講演及びパネリスト 金子郁容 慶應義塾大学名誉教授
鷺尾公子 NPO 法人ぐるーぷ藤理事長



(2) 各支援メニューによるシニア人材の育成、活力の発揮へ

① 次世代育成の推進（中高生と地域人材によるまちの未来づくりプログラム）

NPO 法人と連携し、シニア人材と中高生と一緒に考えながら、まちづくりの課題やまちの魅力アップに取り組めます。

開催日 7/8～8/3 全 3 回 （於：青葉公会堂、青葉区役所、市ヶ尾高校）
講師 妹尾昌俊 学校マネジメントコンサルタント ほか

② 担い手の発掘・育成（あおば de スタートセミナー）

得意なことや経験を生かし、素敵に輝きながら活躍する先輩たちの活動を見学、体験談を聞き、活動の始め方の基礎が学べる連続セミナーを開催します。

開催日 第 1 期 7/5～10/4 全 5 回 第 2 期 10/27～2/21 全 5 回 （於：アートフォーラムあざみ野ほか）
講師 岡田勇雄（中小企業診断士） 地域で活躍されている先輩 ほか

③ コミュニティビジネス創業支援（セカンドキャリア地域起業セミナー）

現役時代とは別の名刺で活躍したい方や、地域での継続的な活動を目指す方を対象に、コミュニティビジネス創業支援セミナーを開催し、地域課題の解決に向けて取り組めます。

開催日 9/14～10/12 全 5 回 （於：青葉区役所）
講師 中島智人 産業能率大学准教授 コミュニティビジネス起業家 ほか

(3) 発掘・育成した人材のネットワーク化（全体交流会の開催）

発掘・育成したシニア人材の活動報告を行い、共有化・ネットワーク化を図ります。（3 月開催予定）

「地域子育て支援拠点」サテライトの整備について

横浜市では、横浜市子ども・子育て支援事業計画「よこはま わくわくプラン」に基づき、平成27年度から31年度までの間に、乳幼児人口の多い区に、地域子育て支援拠点に準じた機能を持つサテライトの整備を進めることとしています。

平成29年度は、青葉区に設置する予定となっています。

1 サテライトの概要（予定）

(1) 所在地

青葉区市ケ尾町1152番地8 他8筆

(2) 施設

構造 : 木造2階建て戸建の1階＋別棟（2階はオーナーの住居）

延床面積：約260㎡

2 開所予定時期

平成30年3月

3 スケジュール（予定）

平成29年6月から

関係者・近隣説明

平成29年11月から

内装整備着手

平成30年2月から3月

内装整備完了、運営開始

4 主な事業内容

(1) 親子の居場所・交流の場の提供

(2) 子育て相談

(3) 子育て情報の提供

(4) 利用者支援事業（平成30年度、実施予定）

5 運営法人

特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブパレット（既存拠点の委託法人）

地域子育て支援拠点とは

就学前の子どもとその保護者が遊び、交流するスペースの提供、子育て相談、子育て情報の提供などを行う子育て支援の拠点で、利用登録のうえ、無料で利用いただける施設です。地域で子育て支援に関わる方のために研修会なども実施しています。

市内各区に1か所ずつ設置しています。

青葉区地域子育て支援拠点「ラフル」

住 所：青葉区青葉台1-4 6階

開館日時：火～土 10時～16時

運営法人：特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブパレット（協働委託契約）

※サテライトは、既存の地域子育て支援拠点と一体的に運営します。

【整備予定場所案内図】

住所：青葉区市ケ尾町1152-8 市が尾駅より約360m（徒歩4分）



(拡大図)



